



秩父市ドローン 社会実装コンソーシアム

Chichibu Drone Social Implementation Consortium

第1回 空撮部会
2024年10月7日(月)

日時：2024年10月7日(月)13:30～14:30

会場：オンライン

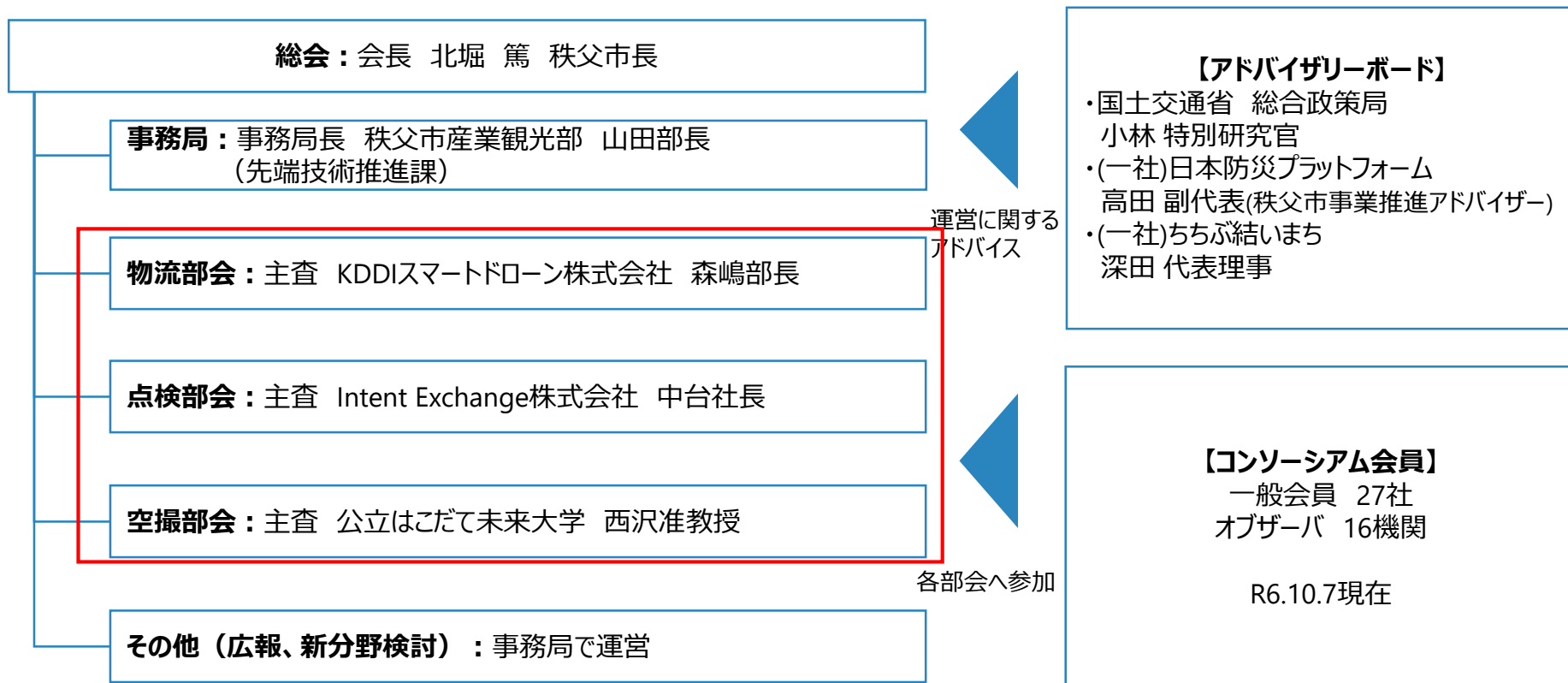
- 開会：主査からのご挨拶
- 今年度の部会の進め方
- 物流部会の協議事項
 - 空撮に関する地元ニーズ
 - グランドデザイン
 - 今年度のゴール
- 次回の部会開催スケジュール・依頼事項
- その他連絡事項
- 閉会

開会 主査からのご挨拶

今年度の部会の進め方 (全部会共通ページ)

- 各部会は、ドローンサービスの社会実装に向けた「**具体的**」な議論をする場。
- 部会は、一般会員だけでなくオブザーバにも公開。
- 扱う資料や議事録等は、秘密情報に該当する箇所を除いて市民へ広く公開する方針。

■コンソーシアムの組織体制



- 「ソフト」×「ハード」×「サービス」の3つの軸に分類し、課題を抽出・整理（事務局）
 - ✓ ソフト : 地域課題や地元ニーズ、会員保有の技術やアプリ、他地域での好事例など
 - ✓ ハード : 利用するドローン機体やポート、サービス拠点、地元での運用体制など
 - ✓ サービス : 具体的なサービス内容、収益モデル、融資や補助金等の資金計画など
- 分類・整理された資料に対して、**会員からの提案や助言をもとにブラッシュアップ**を実施
 - ✓ シーズ提案 : 事務局が示した課題・ニーズに対して会員から保有技術やソリューションを提案
 - ✓ 事例紹介 : 会員の他地域での実績や好事例を部会で紹介
- サービス内容の決定後、**ビジネス検証計画や中長期実装計画を立案**
 - ✓ ビジネス検証 : 実証予算を確保し、市域において実際のユースケースに合わせた飛行検証実施
 - ✓ 中長期実装計画 : 概ね3年～5年の単位でサービスの社会実装に向けた計画を立案

本日は第1回の部会として、「ソフト」の中でも特に地元ニーズや社会実装イメージを共有し、会員からの提案や助言を得る場とします。

空撮部会の協議事項

- 秩父市では公的機関（市役所・消防等）で空撮用ドローン機体とパイロットを保有しており、事故や火災・水災現場における現況把握や観光コンテンツ(空撮映像)の作成に活用
- 現在は、個別機関内でのデータ活用に留まっており、機体・パイロット・取得データの共有を図ることで様々な分野での活用が可能

秩父消防本部・秩父署



- 水難事故等の現場への隊員侵入経路の把握等にドローン空撮映像を活用
- 訓練済みドローンパイロットを20数名保有



共有の仕組みや
ルールが存在しない

秩父市役所



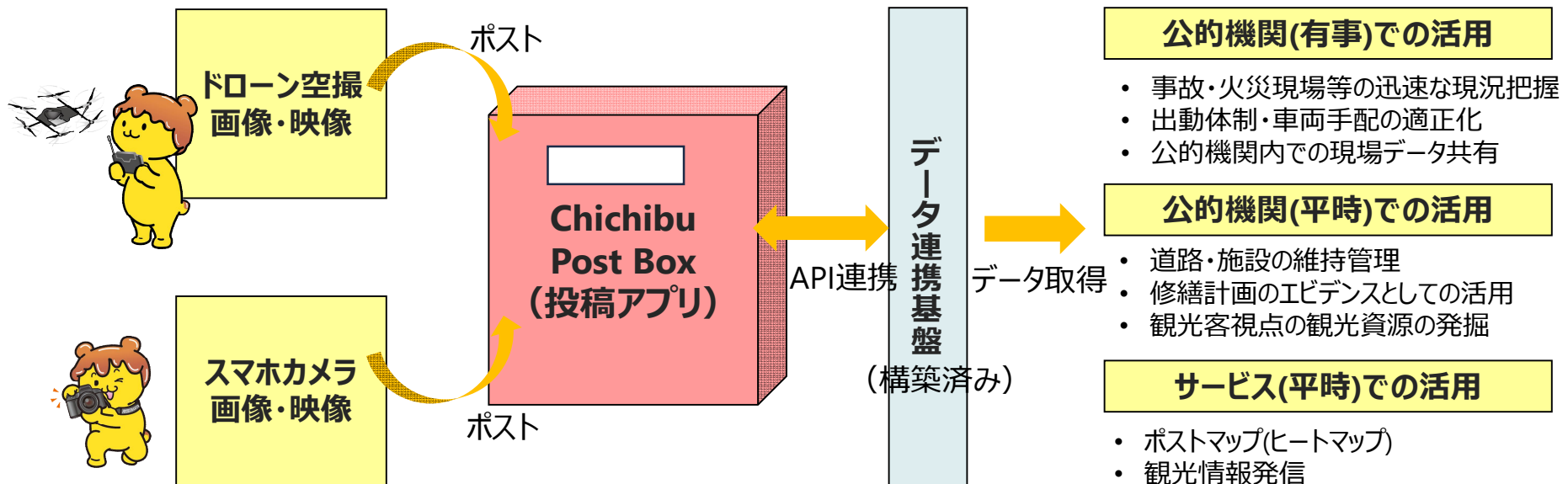
- 雲海や芝桜等の観光コンテンツの撮影にドローン空撮を活用
- 訓練済みドローンパイロットを10数名保有

機体・パイロット・取得データの共有の仕組み・ルール・システムを整備することで
行政内や地域内でのデータ活用(秩父市DX)の進展を目指す

【秩父市版投稿ボックス（Chichibu-Post Box）】

- ドローンだけでなく住民・観光客が撮影した画像・映像も地域でシェアできる仕組みを構築
- 整備済みのデータ連携基盤を活用し、取得データを多様な分野で活用可能とする
 - 消防・警察等の出動の際に、取得した画像・映像を公的機関同士で共有
 - 市民が撮影した画像・映像（例：道路陥没、事故現場等）を公的機関へ共有
 - 観光客や空撮サービスの画像・映像を地域で共有・公開

■ 社会実装イメージ



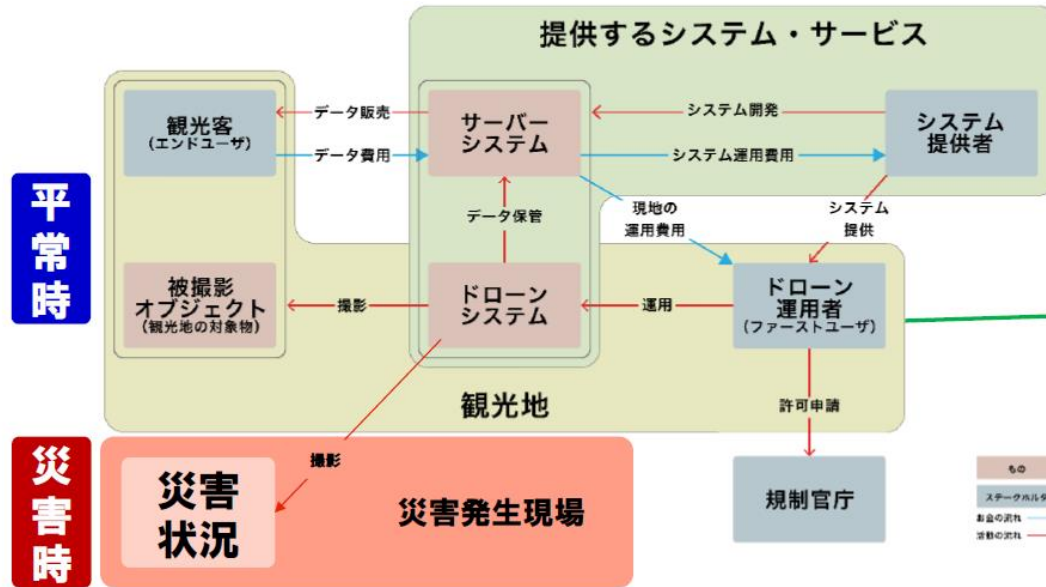
空撮分野の今年度のゴール

今年度のゴール

観光客向け記念空撮サービスと公的機関における空撮データ共有サービスの有用性評価及びビジネス検証の完了 (※)

※NEDOドローン航路プロジェクトと連携して実施

■ 災害対応・観光ドローンシステム (案) 出典：公立はこだて未来大学



ドローン運用者は地域で雇用することを想定
ドローンシステムとサーバーシステムが

- ① 記念撮影の飛行制御
 - ② 撮影動画の自動編集
 - ③ 観光客へ動画共有
 - ④ 災害状況把握の飛行
- をすることで、運用者は簡単に記念撮影、災害対応の運用が可能となる。

検討スケジュール

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
★総会	★部会	★部会	★部会	★部会	★部会	★総会
情報共有・意見交換			サービス実施体制 ビジネスモデル検討		サービス実証	
						成果とりまとめ

次回の部会開催スケジュール・依頼事項

(全部会共通ページ)

次回の開催スケジュール・依頼事項

【次回の開催スケジュール】

- 次回は11月上旬～中旬の開催
- 次回の部会では、会員からのシーズ提案および事務局作成の課題リストをベースに協議を予定

【部会参加会員への依頼事項】

- 本日の部会における質問・意見・提案等を逐次、事務局までお寄せください。お寄せいただいた内容を課題リストへの反映を検討いたします。
- 会員保有のソリューションや他地域での好事例があれば、事務局まで事前にご連絡をお願いします。次回の部会で発表いただく時間を確保いたします。（10/25ㄨ切）

■連絡先（事務局）

- 秩父市 先端技術推進課<sentan@city.chichibu.lg.jp>
- 一般社団法人ちちぶ結いまち<info@c-yuimachi.com>

その他連絡事項

(全部会共通ページ)

ロボット航空宇宙フェスタへの出展

コンソーシアムの認知度拡大、会員企業名の掲出を目的とし、以下の展示会へコンソーシアムとして出展いたします。

【展示会の概要】

- 名称：ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2024
<https://robotfesta-fukushima.jp/>
- 会期：2024年11月29日(金)～30日(土)
- 会場：ビッグパレットふくしま
- 出展内容（検討中）
 - ✓ 埼玉県ブース内にコンソーシアムの説明パネルを掲出
 - ✓ 秩父市保有ドローン機体の展示
 - ✓ 事務局が説明員として、来場者にPRを実施
- 会員への確認事項
 - ✓ 説明パネルに、コンソーシアム会員・オブザーバの社名・団体名を掲載する予定であるが問題ないか。





秩父市ドローン
社会実装コンソーシアム
Chichibu Drone Social Implementation Consortium